

日程	講座タイトル	学習内容	担当講師
4/7	ガイダンス・仲間づくり	①カレッジで受講するための必要な事柄の確認 ②自己紹介	社会教育 コーディネーター
4/21	オリエンテーション ～あかしの地域・自然・防災～	一年間の学習の流れを確認するとともに、 地域・自然・防災をつなげる視点を学ぶ	高田知紀 兵庫県立大学准 教授
5/7 (水)	明石の河川と海岸を守る 取り組み ①	河川保全活動の実践紹介から、活動の背景 や実践から得られた知見について学ぶ	西谷寛 海と空の約束プロ ジェクト代表
5/19	明石の河川と海岸を守る 取り組み ②(現地)	地域における河川保全活動のノウハウにつ いて、実際の活動から学びとる	西谷寛
6/2	ウミガメが産卵できる海岸に	ウミガメの産卵というテーマを切り口にし て、明石の海岸のこれからを考える	大鹿達弥 元・須磨海浜水 族園 飼育部長
6/16	兵庫の海の生き物を守るために	私たちの生活と密接な関係にある海産物を 取り巻く環境について理解を深める	樋口 和宏 (県漁連)
7/7*子午 線ホール	一杯の水でわかる生物分布・環境 DNA調査※サイエンス学科との合同授業	水域生態系調査の最先端の手法としての 「環境DNA 調査」について学ぶ	源 利文 神戸大学教授
7/22 (火)	明石の海辺の植物	明石の地域資源としての海辺の植物について 多様な観点から理解を深める	高野哲司 インターナショナル ワーク・ジャパン 参加
9/1	兵庫の生きもの ～生きもの研究の今昔～	タンポポの分布を調べる市民参加型調査や 明治～昭和の生きもの研究について学ぶ	鈴木武 兵庫県立人と自然 の博物館
9/16 (火)	身近な草花のを見つけ方(秋・現地) ～明石公園における植物観察～	身近な草花のを見つけ方について、明石公園 におけるフィールドワークを通して学ぶ	高野哲司
10/6 * PM	明石の大地と播磨灘の生い立ちを 探る※サイエンス学科との合同授業	明石の地形と地質はどうなっているか 播磨平野と播磨灘はどのようにしてできたか 明石海峡はいつできたのか	髙本 格 かがく教育研究所
10/20	神社と伝承から明石の自然環境を 見つめなおす(現地)	地理・地形、生態系、災害リスクなどの要素を 「神社」と「伝承」という視点から、実際に明石 のまちを歩きながら考える	高田知紀
11/4 (火)	地域空間を包括的に捉える視点	フィールドワークをふり振り返りながら、地域 の空間を包括的に捉える視点を深める	高田知紀
11/17	あかしの自然の『めぐみ』と『リ スク』を共有するマップづくり ①	グループごとにあかしの多様な自然環境を表現・ 共有するためのマップ作成する	課題学習
12/1	あかしの自然の『めぐみ』と『リ スク』を共有するマップづくり ②	明石の自然がもたらす「めぐみ」と「リスク」を テーマにグループごとにマップを作成し、地域の 魅力と課題を再発見する	高田知紀
12/15	あかしの自然の『めぐみ』と『リ スク』を共有するマップづくり ③	作成したマップをグループごとに発表する ことで、相互に学びを深め合う	高田知紀
1/19	習得した知識・技能の活用例紹介 ～地域とのふれあい～	現在、活躍している方々の体験を聞く	高田知紀
2/2	1年間のふり振り返りとまとめ ～今後の自分の動きは～	年間の学びをふり振り返りつつ、修了後の活動 の展望をもつ	高田知紀